

豊かなみもりを願って...



RF

会社案内

Company Profile



**琉球肥料株式会社**

〒904-2162 沖縄県沖縄市海邦町3番地15

TEL (098) 938-5566(代) FAX (098) 938-5568

E-mail: sp9k8vx9@fuga.ocn.ne.jp

# 社 是

我が社は農協系統の関連会社として、地域農業の繁栄を目標に社員、株主、農家に対する経営責任を遂行し、社業の発展につとめ地域農村経済の発展に貢献する。

琉球肥料株式会社

## 弊社の概要

社 名： 琉球肥料株式会社  
所 在 地： 〒904-2162 沖縄県沖縄市海邦町3番地15  
TEL (098) 938-5566(代) FAX (098) 938-5568  
E-mail: sp9k8vx9@fuga.ocn.ne.jp  
<http://www6.ocn.ne.jp/~ryuhi/>  
資 本 金： 6,100万円  
創 立： 昭和27年3月19日  
取引金融機関： JAおきなわ、琉球銀行、沖縄銀行、沖縄海邦銀行  
従 業 員： 30名  
土 地： 工場敷地 30,696㎡ (9,285坪)  
豊見城市在地 21,914㎡ (6,628坪)  
建 物： 8,100㎡ (2,450坪) (※工場及び事務所を含む)

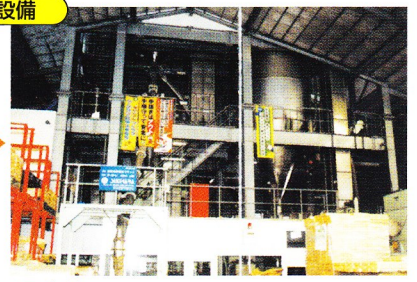
# 最新設備と研究開発で、明日の農業を担う肥料製造。



原料荷上げ



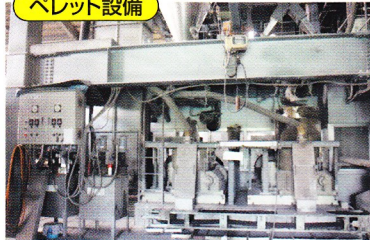
工場全景



混合機



ロボットパレタイザー



ディスクペレッター



製品出荷

## より良い商品をより速く農家の手元へ。

自社製造ラインナップ

粒状複合肥料 (B・B)



BB666



さとうきび特号



有機BB370



BB370



BB500



BB699



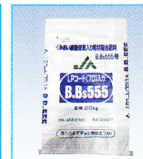
BB804



きび一発くん



LPBB555 (140)



LPBB555 (70)



有機BB177 (果樹)



有機BB088 (果樹)



インゲン専用



レタス専用



菊専用1号



田イモ専用



BB434 (パイン)



ジャガイモ専用



苦土入りサイモ



微量元素入りサイモ



牧草専用1号

配合肥料



有機ペレット685



有機706



有機684



カニガラ有機



銘茶2号

液肥



液肥1号



液肥2号



液肥888号



液肥パイン1号



リン安液肥720



PK液肥086



有機はっする

小袋・小瓶



マンゴー専用



みかん専用



ゴーヤー・ナーベラー専用



ジャガイモ専用



いも専用肥料



有機ペレット



チャンピオン



有機の王様



化成804



硫安



尿素



液肥1号



液肥2号



りん安液肥



PK液肥



有機はっする



有機はっする

単肥



硫安



硝安



リン安



苦土重焼燐



過りん酸石灰(粉)



過りん酸石灰(粒)



塩化加里



硫酸加里

研究開発



県や公的機関・JAおきなわ等と連携して花卉・野菜・熱帯果樹等、本県の特産品作物に最適な専用肥料銘柄を研究・開発しております。



自動包装



自動積付機（パレタイザー）

きび一発くんゴールド	大東1号	ハイパーCDUBB566
LPBB212(パイン)	LPBB444(水稲)	イモ9-9-18
パイン新1号	マンゴー専用1号	みかん専用1号
有機はつらつ		
配合肥料	IBガーデン	CDU555
フラワーガーデン		
炭酸カルシウム	魚粉	生ヌカ

- 多様化する農家のニーズに応える新製品の開発
- 地域に密着した研究開発

取扱商品ラインナップ

みどり有機	黒潮有機	豊作有機	海邦有機	土根丈丸
ポカシ有機	モトグリーン	ベスト堆肥	鹿沼土	鹿沼土(さしめ用)
さつま軽石	硬質赤玉土	培養土(18L・10L)	ピートモス	
敷ワラ(長・カット)	水苔	ランピック	マグアンプK	アスコ・シーグリーン
アルギンゴールドエキス	リンサングアノ	カルパック	花ごころ	ニームケーキパウダー
ニームガード	バイオアミド(植物活性液)	オキモント	オキモント(消臭液)	
ハンノキハーブ	液肥用コック(小)			

- より良い商品をより速く農家の手元へ
- 高品質で環境にやさしい肥料を農家の皆様へ

## BB肥料、配合肥料とは？

BB肥料のBBとは、【Bulk Blending】の頭文字をとってつけた名称のこと。

Bulk (バルク) は『粒』、Blending (ブレンディング) は、『配合』を意味しており、粒状の原料を物理的に混合したものをBB肥料と呼んでいます。また、粉状や顆粒状の原料、有機原料などを混合したものを一般的には配合肥料と呼んでいます。

## BB肥料、配合肥料の特長

### 1. 産地からのニーズに対応します。

肥料原料の種類や配合割合を変えることにより、作物、地域、土壌特性、土壌診断結果に基づく肥料を低コストに製造することができます。

事例： さとうきび肥料（有機BB370、BB500、BB699、他）、大東1号など

### 2. 特産作物や沖縄県栽培基準に適合した肥料です。

沖縄県は、亜熱帯気候を活かした様々な特長ある作物があります。これらの作物に対応する肥料、また県が策定した栽培基準に適合した肥料を開発しています。

事例： マンゴー専用1号、パイン新1号、イモ専用肥料、銘茶2号など

### 3. 緩効性肥料の配合で施肥作業の省力化ができます。

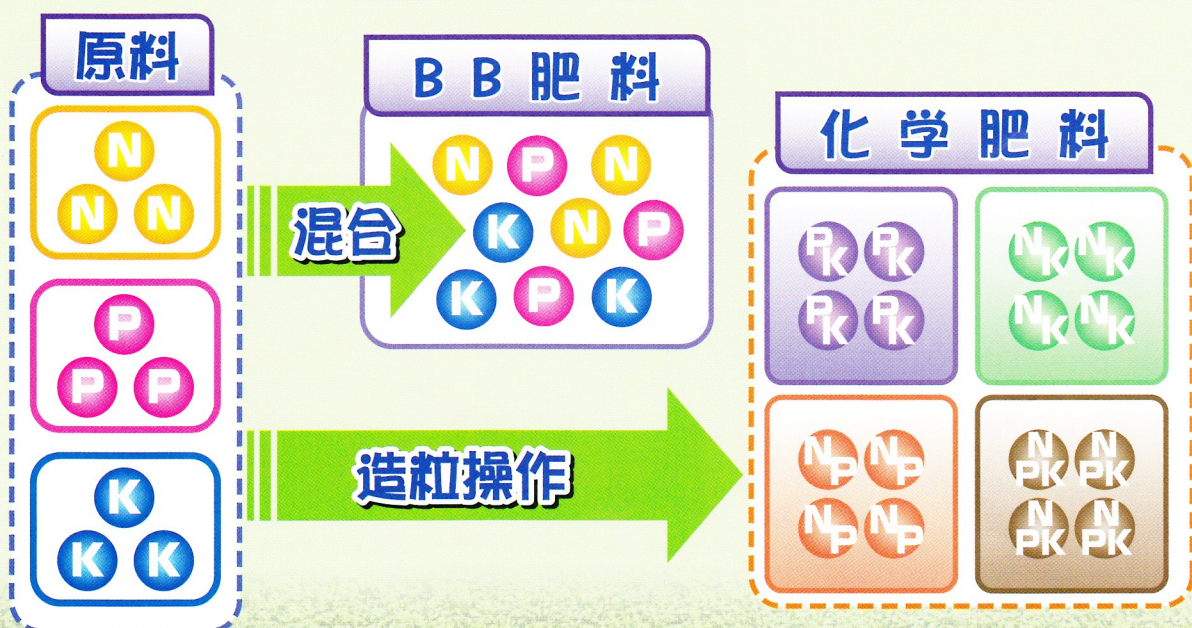
作物の肥料成分吸収パターンに適した緩効性原料を配合した肥料を開発しています。

事例： きび一発くん、レタス専用肥料（2作一発施肥）、タイモ専用肥料など

### 4. 環境にやさしく、土づくりにもお役に立ちます。

カニガラ、米ヌカなどの有機質原料やハイパーCDU等を配合した肥料は、環境にやさしく、土壌の微生物環境の改善に期待できます。

事例： カニガラ有機、有機684（有機80%）、ハイパーCDU566など



## 沿革

昭和27年 3月	琉球肥料株式会社・資本金1,200万円(B円)で創立	昭和55年 9月	化成肥料の製造を廃止
昭和28年 5月	りん鉱石(アフリカ産ガフサ鉱)を輸入し、りん酸肥料ハイホスカを製造開始	昭和56年 6月	脱水污泥収集運搬業務を中止
昭和29年 6月	硫安、塩化加里を輸入し各種配合肥料製造開始	昭和57年11月	沖縄の産業まつりで、県知事より有機入りBB肥料、最優秀賞受賞
昭和33年 6月	片倉チッカリン株式会社と技術提携、化成プラントを建設、製造開始	平成 3年 9月	台湾への液肥輸出開始
昭和33年 9月	通貨切替により資本金10万ドル(1株1ドル、10万株)に改める	平成 5年 6月	中城湾新港地区工業団地内(沖縄市海邦町)新社屋・工場建設工事完了、同時に豊見城工場の操業を廃止
昭和38年12月	5万ドル増資し資本金15万ドル(1株1ドル、15万株)となる	平成 5年 9月	ペレット肥料の製造販売開始
// //	土壌改良材炭カル製造開始	平成 6年10月	沖縄の産業まつりで、微量要素入りマンゴー肥料が奨励賞受賞
昭和39年10月	液状肥料製造開始	平成 8年 4月	沖縄市と公害防止協定を締結
昭和43年12月	高度化成製造プラント完成、高度化成肥料製造開始	平成 8年 5月	小袋詰製品をホームセンター等へ販売を開始
昭和46年 6月	5万ドル増資し、資本金20万ドル(1株1ドル、20万株)となる	平成10年 5月	台湾へBB肥料を輸出(3,600袋)
昭和46年 7月	琉球農業協同組合連合会(現JAおきなわ)と業務提携	平成12年 2月	韓国化成肥料1,000トンを入力し、当社に於いてパッケージして販売を開始
昭和47年 5月	本土復帰に伴い資本金6,100万円(1株305円の20万株)となる	平成12年 9月	農材商品倉庫新築工事完成
昭和47年11月	りん鉱石粉末の可溶性を増大せしめる粒状複合肥料製造法についての特許取得	平成14年11月	農材商品、ハンノキ活力助長液、オキモント液、の販売を開始
昭和49年11月	バガスの促成醗酵法を開発し、完全有機質土壌改良材ソイルペットの製造開始	平成17年 7月	(有)琉肥共栄事業所を吸収合併(簡易合併)
昭和50年 8月	有機入り化成肥料製造開始	平成18年 5月	カルシウム欠乏による、生理障害予防剤「カルパック」の取り扱いを開始
昭和51年 3月	県の委託を受けタイ国産パイン優良種苗を日航機3便をチャーターし、100万本輸入した。	平成21年 4月	全農より輸入大粒硫安(N20.5%、カナダ産)620t入荷。
昭和53年 9月	株主総会の決議により、円建株券を発行(1株500円の12万2千株、資本金6,100万円)	平成21年 5月	三井物産アグロビジネス(株)より国内大粒硫安560t、JA経由で入荷。
昭和53年10月	産業廃棄物処理場の許可証を取得し、県と契約、那覇・伊佐浜両下水処理場の脱水污泥の収集運搬業務を開始	平成21年12月	当社ホームページ開設
昭和55年 1月	粒状複合(B・B)肥料工場完成	平成23年 9月	アミノクイーン使用の新規銘柄有機液肥はつらつ(20kg)生産・販売開始。
		平成24年 2月	肥料価格低減を目的としたリン酸成分低減新規銘柄パイン肥料2銘柄(BB14-3-14・配合12-3-12)を生産・販売開始。
		平成24年 6月	台湾農泰貿易有限公司へ当社液状肥料を輸出

